

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成30年2月8日(2018.2.8)

【公開番号】特開2017-164272(P2017-164272A)  
 【公開日】平成29年9月21日(2017.9.21)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-036  
 【出願番号】特願2016-51930(P2016-51930)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月20日(2017.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による遊技が可能な遊技機であって、  
 非遊技中に特定映像を表示可能な表示手段と、  
 遊技者による第 1 動作が検出されたときに第 1 報知を前記表示手段において実行する一方、遊技者による第 2 動作が検出されたときに第 2 報知を前記表示手段において実行する表示実行手段とを備え、

前記第 1 報知は、音量調整のための表示であり、

前記表示実行手段は、前記特定映像の表示中に前記第 1 報知を実行するときには前記特定映像の少なくとも一部を継続させた状態とする一方、前記特定映像の表示中に前記第 2 報知を実行するときには前記特定映像の表示を終了させる、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

( 1 ) 遊技者による遊技が可能な遊技機（パチンコ遊技機 1 等）であって、  
 非遊技中に特定映像（デモ画面表示等）を表示可能な表示手段（演出表示装置 9）と、  
 遊技者による第 1 動作（スティックコントローラ 1 2 2 の操作等）が検出されたときに第 1 報知（音量調整表示 V L 等）を前記表示手段において実行する一方、遊技者による第 2 動作（押しボタン 1 2 0 の操作等）が検出されたときに第 2 報知（メニュー画面表示等）を前記表示手段において実行する表示実行手段（演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0、図 1 8 の S 4 4 8 , S 4 5 3 , S 4 5 5 等）とを備え、

前記第 1 報知は、音量調整のための表示（音量調整表示 V L 等）であり、

前記表示実行手段は、前記特定映像の表示中に前記第 1 報知を実行するときには前記特定映像の少なくとも一部を継続させた状態とする（図 1 5（E）に示すように、デモ画面表示中に音量調整表示 V L を実行するときは、デモ画面表示を継続させたまま音量調整表示 V L を行なう等）一方、前記特定映像の表示中に前記第 2 報知を実行するときには前記特定映像の表示を終了させる（図 1 5（F）に示すように、デモ画面表示中にメニュー画

面表示を実行するときは、デモ画面表示を終了させてメニュー画面表示に切替える等)。